

歳出

項目	補正額	補正理由
マイナポイント設定支援 業務委託料	+100万4千円	消費活性化対策におけるマイナンバーカード普及促進を図るため、マイナポイントを付与できるようカード取得者に対し、設定支援を行うことによる増額
地域活動用備品購入費	+190万円	各行政区の自主防災会に配備する発電機の購入による増額
学校整備設計業務委託料	+5,000万円	令和6年度の新小学校開校に向けて、施設の整備工事設計を行うことによる増額



問 購入する発電機の仕様と耐用年数は。

答 ガス発電機で、カセットボンベを燃料として使う仕様で、低騒音型を購入する予定です。また、耐用年数は約10年です。

問 学校整備にあたり、整備の素案はある程度決まっているのか。

答 準備委員会等から施設についての意見をいただき、基本構想の策定を進めています。基本構想の策定後、補正予算に計上した施設整備の基本・実施設計の委託※を行います。
(※令和3年6月に関係補正予算を議決しました。)

問 町のマイナンバーカード交付率は。

答 令和3年5月31日時点で、55.4%です。全国では31.7%、茨城県では30.8%です。

問 マイナンバーカードと健康保険証との紐付け状況は。

答 令和3年10月からの利用開始に向けて準備を進めているところです。また、紐付けは自動でされるものではなく、個人からの申し込みにより紐付けがされます。

